

【大学院生】＜在学採用（二次採用）＞  
日本学生支援機構第二種貸与奨学金（有利子）の申込手続きについて

◆本レジュメおよび「奨学金を希望する皆さんへ」の該当ページをよく読み、奨学金応募申請手続きを進めてください。

1. 日本学生支援機構貸与奨学金とは：「奨学金を希望する皆さんへ」P.4

機構の奨学金制度は、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生が経済的理由により修学をあきらめることのないよう支援することを目的として国が実施する制度です。

2. 募集時期について：「奨学金を希望する皆さんへ」P.5

次回の定期採用は2021年4月を予定しています。

3. 貸与奨学金の種類について：「奨学金を希望する皆さんへ」P.5

二次採用では、第二種奨学金（有利子）のみ募集します。第一種奨学金（無利子）・入学時特別増額貸与奨学金の募集はありません。

4. 貸与奨学金の申込資格について：「奨学金を希望する皆さんへ」P.5

申込不可者…2020年度留年者等（その他詳細はP.5参照）

5. 貸与奨学金の月額について：「奨学金を希望する皆さんへ」P.7

50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円の中から選択可能

6. 採用となるための基準（学力・家計基準）について：「奨学金を希望する皆さんへ」P.7～8

(1) 学力基準（「奨学金を希望する皆さんへ」P.7参照）

現在、第一種奨学金を貸与中で、併用貸与への変更を希望する場合	通算 GPA 値 2.3 以上であること
現在、奨学金の貸与を受けておらず、第二種奨学金のみ希望する場合	通算 GPA 値 1.3 以上であること

(2) 家計基準（「奨学金を希望する皆さんへ」P.8参照）

本人の収入および配偶者（配偶者は定職収入がある場合のみ）の2019年分の収入金額が、日本学生支援機構が定める収入基準額以下であること

7. 貸与始期と貸与終期について：「奨学金を希望する皆さんへ」P.9

(1) 貸与始期

貸与が始まる時期（実際に振込が始まる時期ではありません）のこと。実際の振込開始は、最短で11月予定です。

(例) 貸与始期が10月で12月採用者→12月に10～12月分の奨学金が振り込まれる。

(2) 貸与終期

貸与が終了する時期。途中休学や停止がない場合は卒業予定期

8. 貸与奨学金の交付について：「奨学金を希望する皆さんへ」 P. 10

※指定できる振込口座は、本人名義の口座のみです。

9. 利率について（第二種奨学金のみ）：「奨学金を希望する皆さんへ」 P. 11～12

10. 特に優れた業績による返還免除：「奨学金を希望する皆さんへ」 P. 12

11. 返還方式について（第一種奨学金のみ）：「奨学金を希望する皆さんへ」 P. 12～14

12. 保証制度について：「奨学金を希望する皆さんへ」 P. 16～20

13. 提出書類について：以下①～④を提出する

① 【全員提出】スカラネット入力下書き用紙

注意事項をよく読み、鉛筆で記入してコピーを取り、本書とコピーの両方提出してください。

② 【全員提出】確認書兼個人信用情報の取り扱いに関する同意書

提出用 と 本人控両方に必要事項を記入・押印の上、両方とも提出してください。（印鑑は、朱肉を使用して押すタイプのものに限る。）

③ 【全員提出】収入計算書および本人の収入に関する書類（「奨学金を希望する皆さんへ」 P. 25～26）参照

※定職収入がある配偶者がいる場合は、配偶者の収入に関する書類も必要になります。

④ 【該当者のみ】在留資格及び在留期間が明記されている証明書類

14. 応募から採用決定までの流れについて

(1) 奨学金の申請に必要な書類を揃えて、以下の郵送先までご郵送ください。

【郵送先】 180-8633 武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

成蹊大学 学生部 奨学金担当

【提出期限】10月7日（水）<必着>

15. 応募関係書類提出後の流れについて

(1) 大学より返送されるスカラネット入力下書き用紙に従い、期日までにスカラネット入力を行う（入力期日やパスワードは大学からの返送書類に記載されています）。

(2) 採用の可否が決定する。【10月中旬～下旬】

※実際のお振込みは最短で11月を予定しています。

(3) 大学から郵送される返還誓約書等を提出後、正式採用となる。

※返還誓約書等の提出は初回振込み後となります。

◎提出・入力期限は、厳守です。期限に遅れた場合は、推薦できませんので注意してください。